



2026年8月13日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

10,104万kW

14時30分、101,042 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

3,505万kW

11時30分、35,050 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

143万kW

14時30分、1,429 MW

◇ 再エネ最大需要比

47.5%

11時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

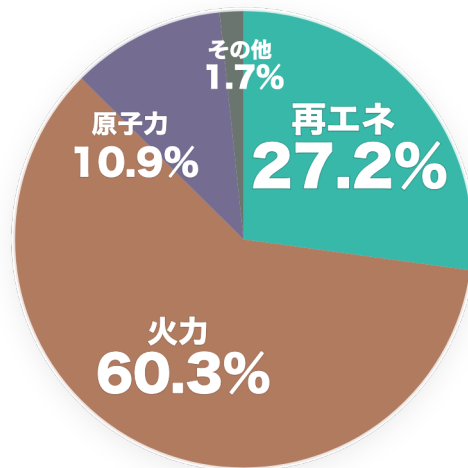
東京

118 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

109 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 47.2%

39.1 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

38.7 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、12:00に3,318万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで47.2%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	27.2%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	570 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,099 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	47.5%	11時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	38.7 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	47.2%	39.1	0.0	送電 4.0
東北	34.9%	105	0.0	送電 109
東京	16.8%	96.2	0.0	受電 118
中部	42.3%	92.8	0.0	受電 68.0
北陸	41.6%	25.6	0.0	送電 0.2
関西	18.7%	59.0	0.0	受電 20.6
中国	24.6%	37.5	0.0	送電 12.3
四国	20.0%	21.1	0.0	送電 43.1
九州	35.0%	90.7	0.0	送電 16.9
沖縄	10.2%	2.9	0.0	—



2026年8月13日の供給実績

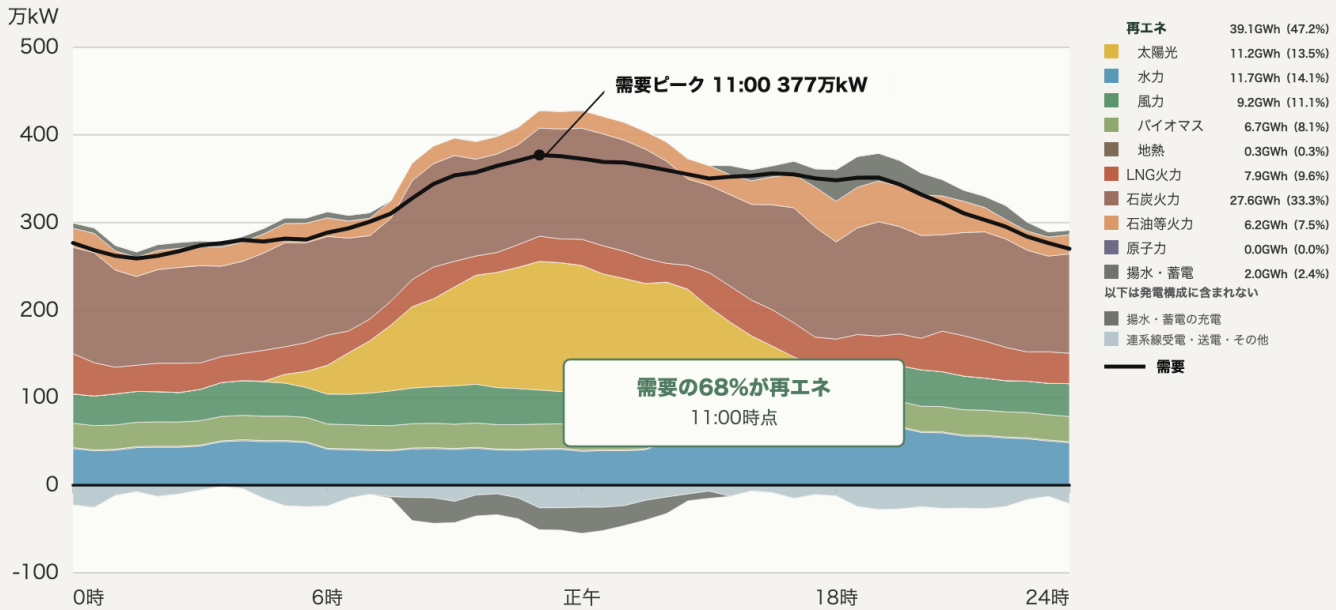
北海道エリア

再エネ

39.1GWh

(発電電力量ベース47.2%)

北海道エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

82.8GWh

需要ピーク

11:00、377万kW

連系線・その他

4.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク147万kW、風力ピーク44万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.8%だった。



2026年8月13日の供給実績

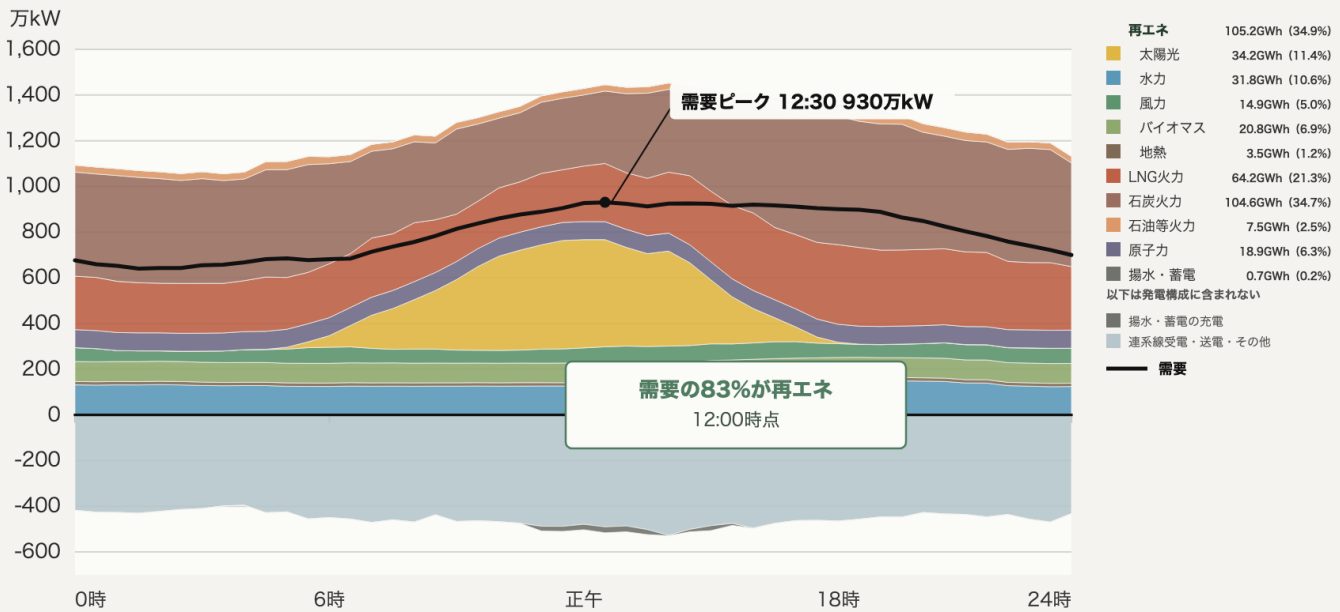
東北エリア

再エネ

105.2GWh

(発電電力量ベース34.9%)

東北エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

301.2GWh

需要ピーク

12:30、930万kW

連系線・その他

109.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク475万kW、風力ピーク74万kWで、時間別の再エネ最大需要比は84.4%だった。



2026年8月13日の供給実績

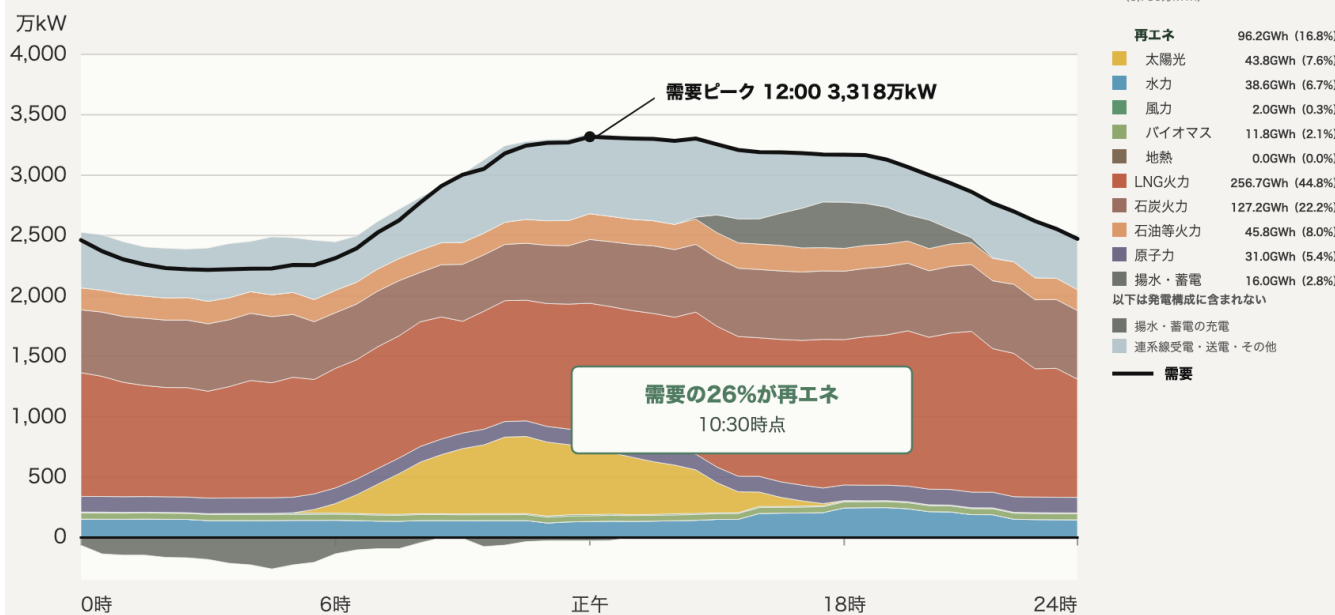
東京エリア

再エネ

96.2GWh

(発電電力量ベース16.8%)

東京エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

573.0GWh

需要ピーク

12:00、3,318万kW

連系線・その他

117.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

14.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク638万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は26.2%だった。



2026年8月13日の供給実績

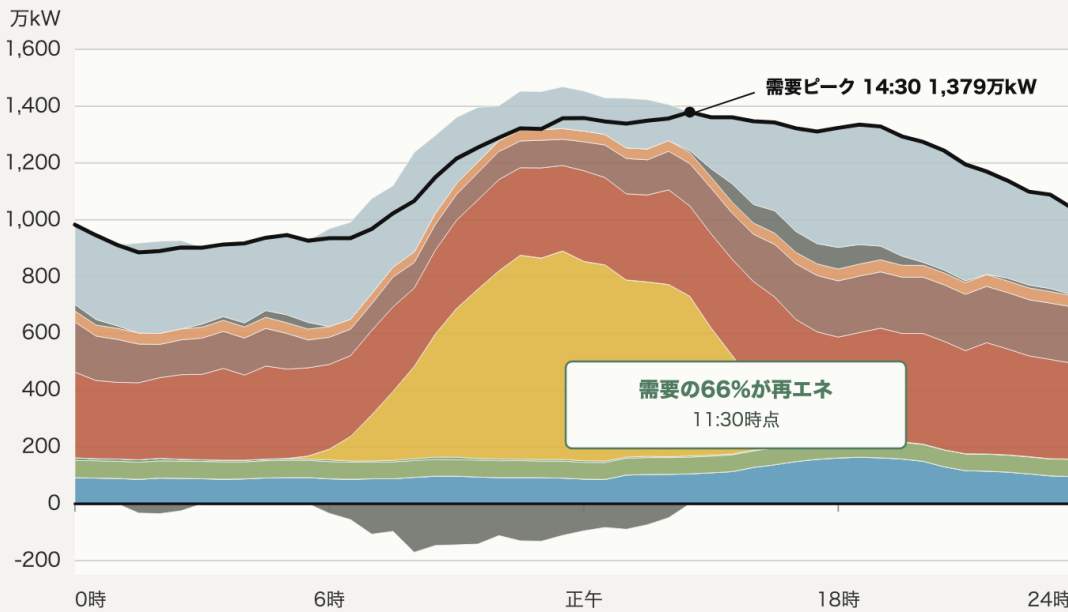
中部エリア

再エネ

92.8GWh

(発電電力量ベース42.3%)

中部エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 219.2GWh

(2,193万kWh)

再エネ	92.8GWh (42.3%)
太陽光	51.8GWh (23.6%)
水力	25.6GWh (11.7%)
風力	1.0GWh (0.5%)
バイオマス	14.3GWh (6.5%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	78.2GWh (35.7%)
石炭火力	34.7GWh (15.8%)
石油等火力	9.4GWh (4.3%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	4.2GWh (1.9%)

以下は発電構成に含まれない

揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他

— 需要

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

219.2GWh

需要ピーク

14:30、1,379万kW

連系線・その他

68.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

9.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク734万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.2%だった。



2026年8月13日の供給実績

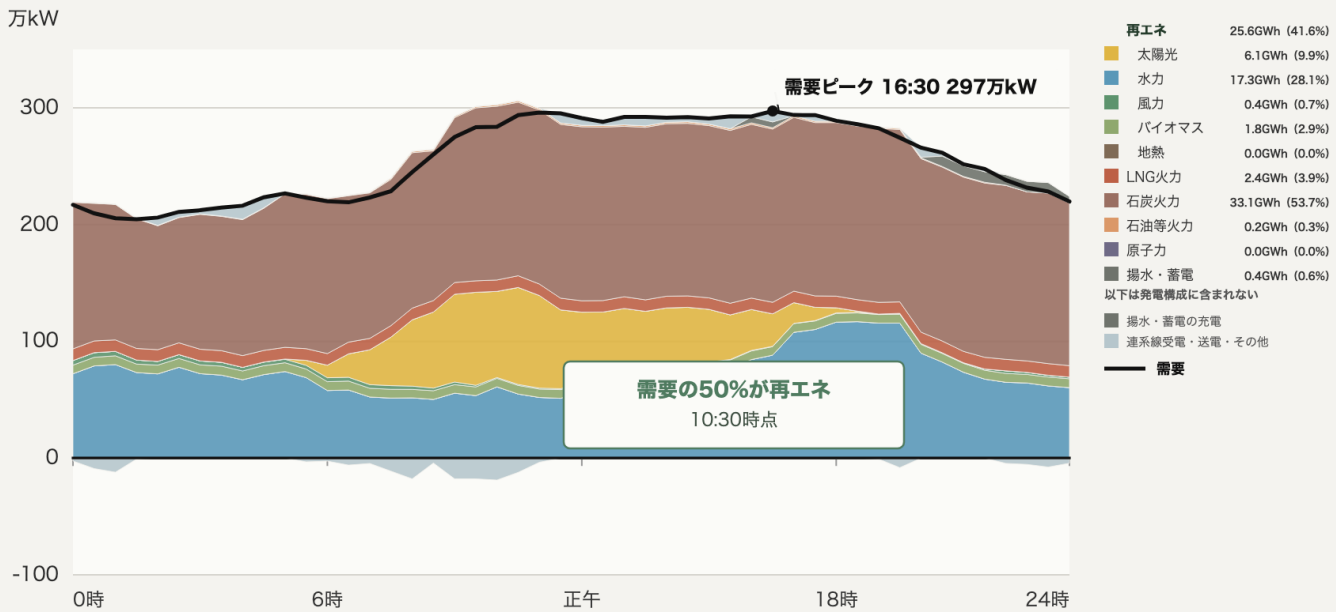
北陸エリア

再エネ

25.6GWh

(発電電力量ベース41.6%)

北陸エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

61.6GWh

需要ピーク

16:30、297万kW

連系線・その他

0.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク83万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.0%だった。



2026年8月13日の供給実績

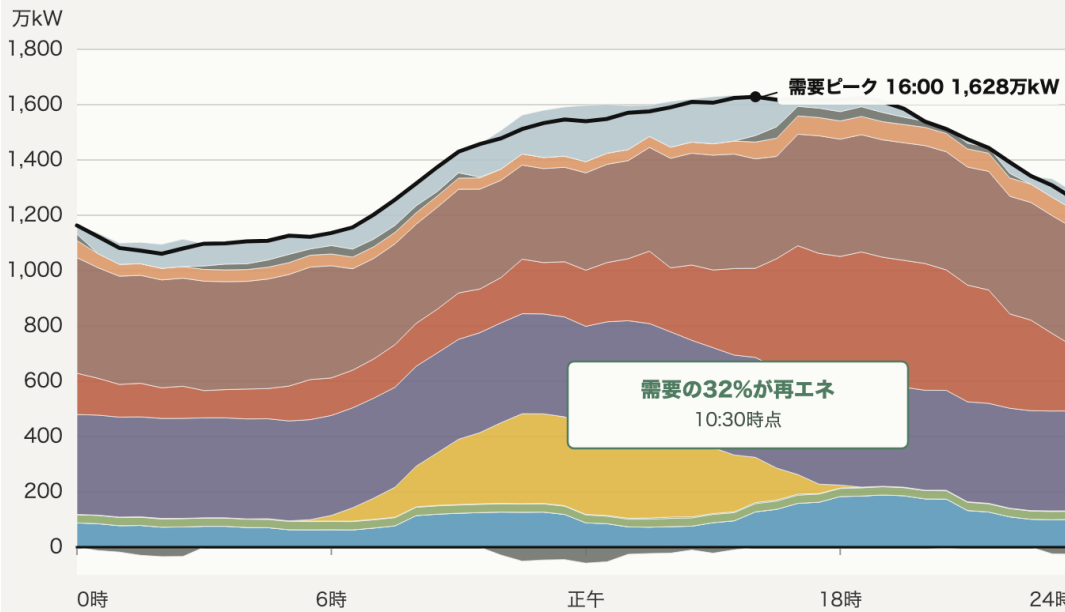
関西エリア

再エネ

59.0GWh

(発電電力量ベース18.7%)

関西エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 315GWh
(3,147万kWh)

再エネ	59.0GWh (18.7%)
太陽光	25.6GWh (8.1%)
水力	25.7GWh (8.2%)
風力	0.5GWh (0.2%)
バイオマス	7.1GWh (2.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	59.2GWh (18.8%)
石炭火力	94.3GWh (30.0%)
石油等火力	12.1GWh (3.8%)
原子力	86.7GWh (27.6%)
揚水・蓄電	3.5GWh (1.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

314.8GWh

需要ピーク

16:00、1,628万kW

連系線・その他

20.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

2.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク353万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.9%だった。



2026年8月13日の供給実績

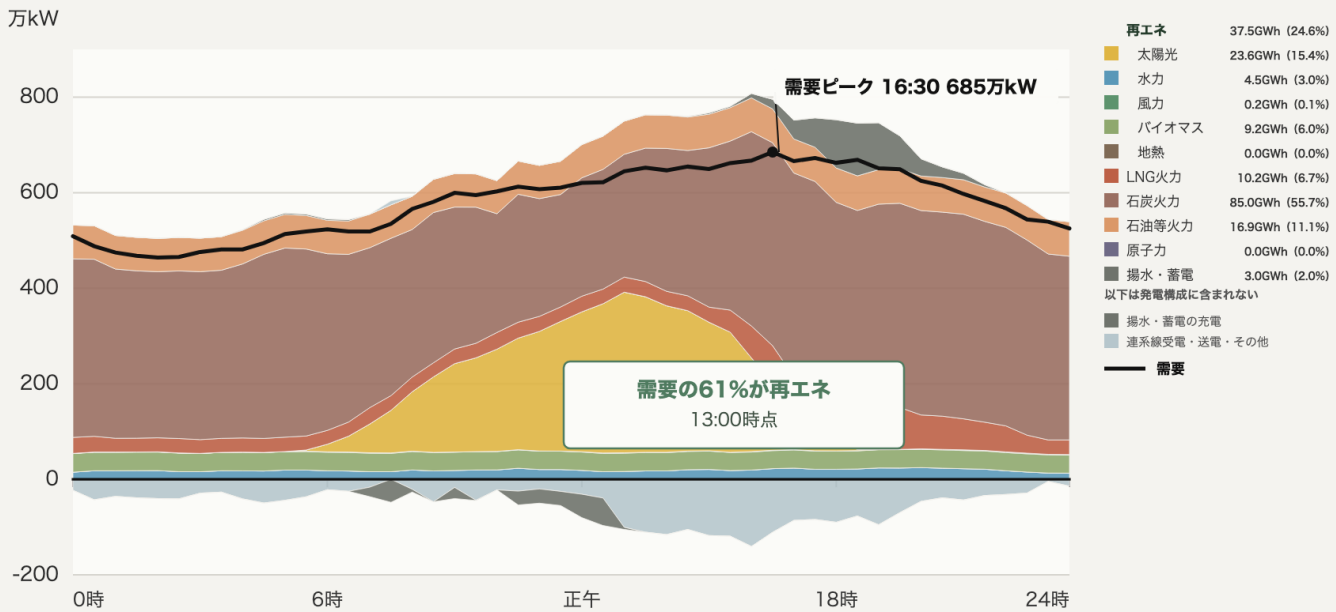
中国エリア

再エネ

37.5GWh

(発電電力量ベース24.6%)

中国エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

152.6GWh

需要ピーク

16:30、685万kW

連系線・その他

12.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク336万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.7%だった。



2026年8月13日の供給実績

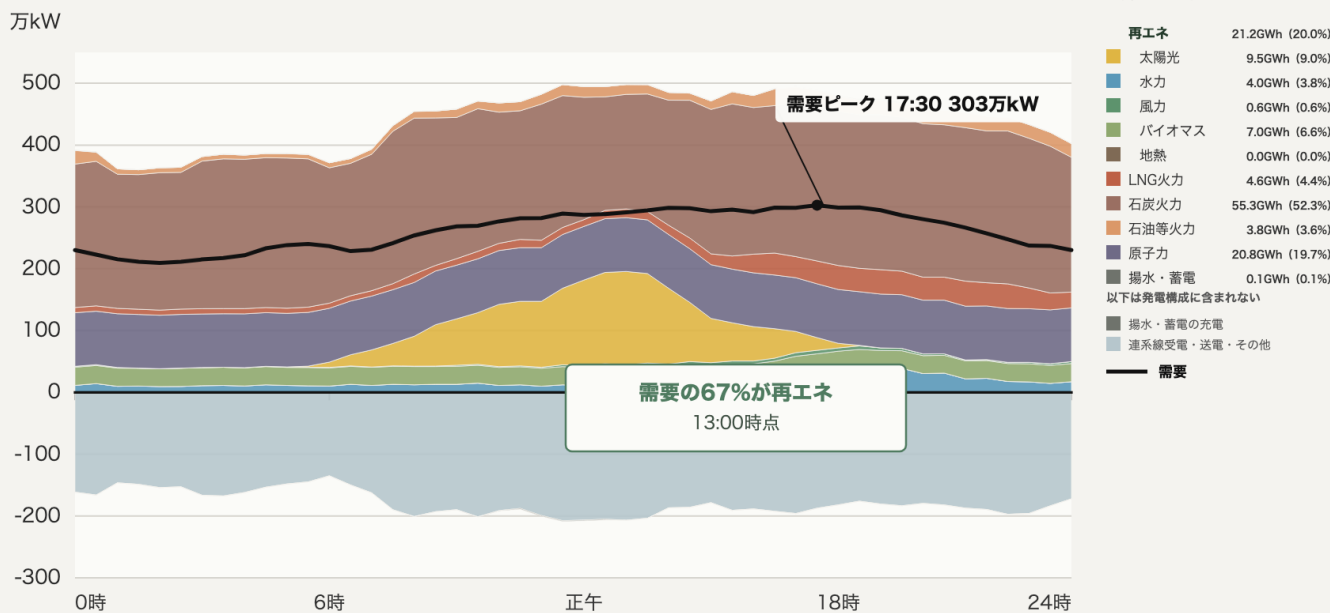
四国エリア

再エネ

21.1GWh

(発電電力量ベース20.0%)

四国エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

105.8GWh

需要ピーク

17:30、303万kW

連系線・その他

43.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク151万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.3%だった。



2026年8月13日の供給実績

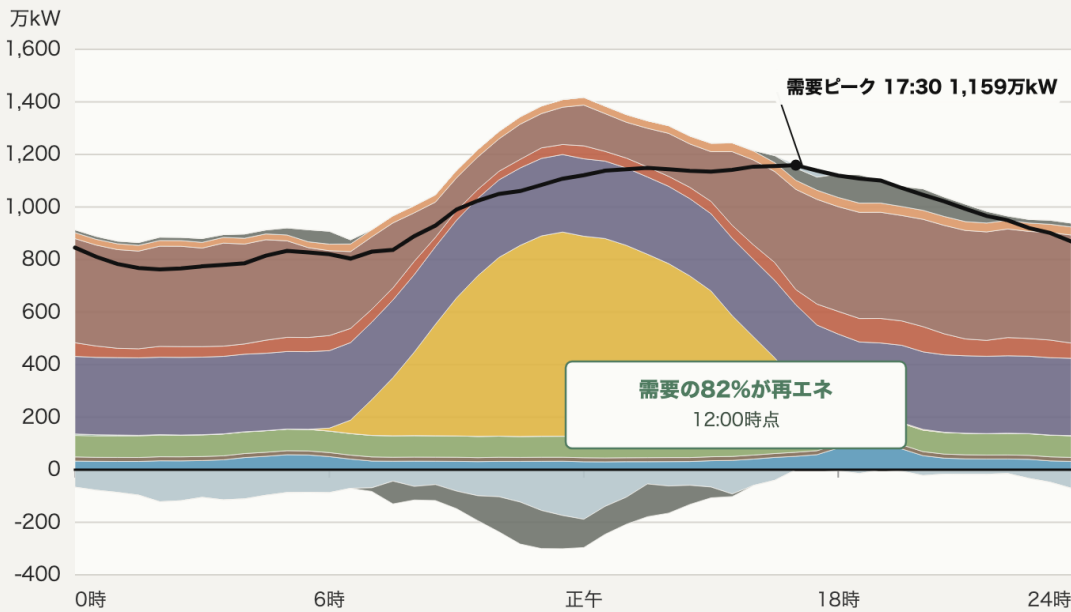
九州エリア

再エネ

90.7GWh

(発電電力量ベース35.0%)

九州エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 259GWh
(2,589万kWh)

再エネ	90.7GWh (35.0%)
太陽光	57.1GWh (22.1%)
水力	10.0GWh (3.9%)
風力	0.3GWh (0.1%)
バイオマス	19.6GWh (7.6%)
地熱	3.7GWh (1.4%)
LNG火力	12.8GWh (4.9%)
石炭火力	72.5GWh (28.0%)
石油等火力	6.9GWh (2.7%)
原子力	70.7GWh (27.3%)
揚水・蓄電	5.4GWh (2.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

258.9GWh

需要ピーク

17:30、1,159万kW

連系線・その他

17.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

8.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク777万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は82.1%だった。



2026年8月13日の供給実績

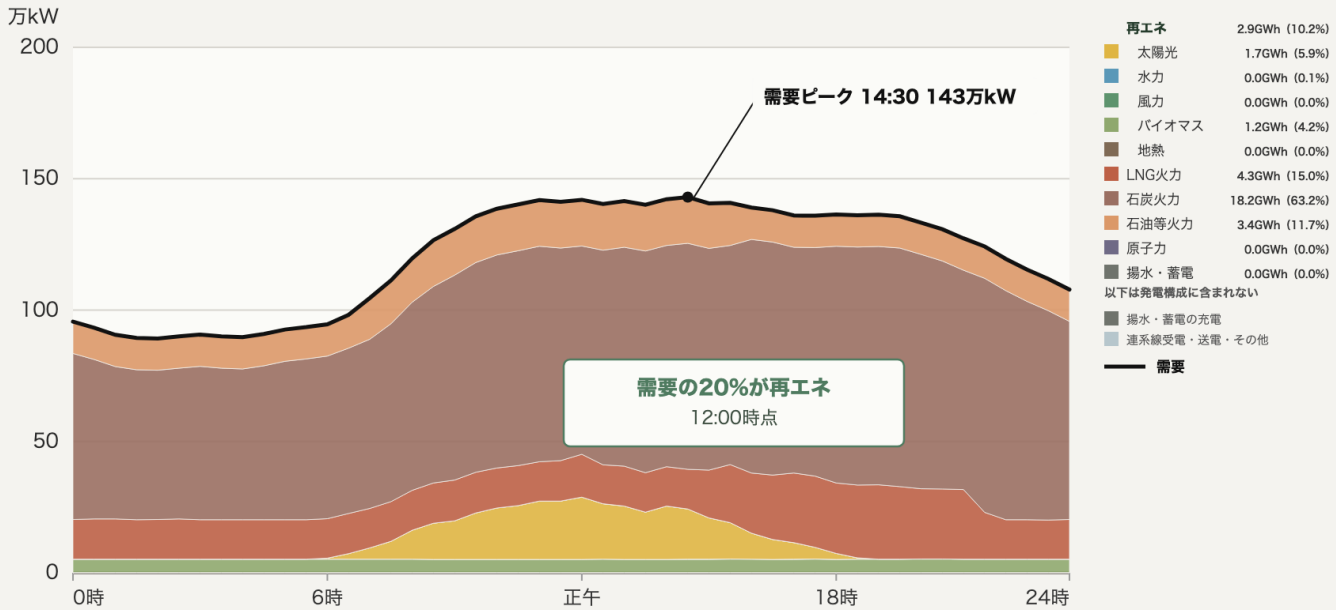
沖縄エリア

再エネ

2.9GWh

(発電電力量ベース10.2%)

沖縄エリア 2026年8月13日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

28.9GWh

需要ピーク

14:30、143万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク24万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.3%だった。